

ポリ湯たんぽ 取扱説明書

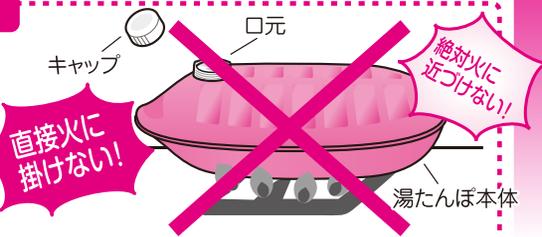
！必ずお読みください！

この説明書は大切に保管し、時々読み返してください。

ご使用の
前に

① 絶対直接火に掛けないでください。

お湯はケトル等で沸かしたものをに入れてください。絶対に直火(コンロ、ストーブ、IHクッキングヒーター等)でお湯を沸かさな~~い~~でください。火事等重大な事故を起します。また、危険ですので絶対火のそばには置かないでください。



- ② 電子レンジでのご使用は絶対にしないでください。
- ③ 絶対に直接手で触れないでください。熱湯を入れるので素手で触るとやけどをします。軍手、ミトン等を使用してください。
- ④ 必ず水道水をご使用ください。他の水の場合、中に含まれている物質により湯たんぽの素材が傷つき、破損を早める事があります。
- ⑤ お湯は口元から見えるところまでいっぱい入れてください。お湯が少ないと湯たんぽ内部の空気層が多くなり、凹みの原因になります。
- ⑥ キャップ(口栓)は確実に締め、お湯が漏れないことを確認してください。お湯が漏れるとやけどをします。また、締めすぎると割れることがあります。
- ⑦ 使用前にパッキンにひび割れ等の破損がないか確認して、異常がある場合はお湯漏れの原因となりますのですぐにお取替えください。
- ⑧ 湯たんぽの材質はポリエチレン製のため、経年劣化で材質が変質し、数年で割れ等が発生する場合があります。ご使用前に必ず点検をして割れていたら絶対に使用しないでください。お湯が漏れて危険です。
- ⑨ 熱湯を入れるので危険です。お子様が触れないようにご注意ください。



ご使用時に

- ① 湯たんぽは破れ等のない布製の袋に入れてご使用ください。熱すぎる場合は、さらに他の布で包んで調整してください。
- ② 市販の湯たんぽ袋をご使用の場合は、その説明書をよく読んでご使用ください。
- ③ 使用したお湯を飲まないこと。
- ④ 必ずキャップ(口栓)を上向きにしてご使用ください。裏向きですと、使用時に何等かの衝撃でキャップ(口栓)が緩み、お湯が漏れる恐れがあります。
- ⑤ 重いものを載せたり、強い衝撃を与えないでください。また湯たんぽに全体重を掛けて乗らないでください。

⑥ 低温やけどにご注意ください。

- 長時間湯たんぽに触れていると低温やけどを起します。
- 詳しくは、“低温やけどに注意”をよくお読みください。



収納時に

- ① しっかりと水を切り、中を乾かしてから収納してください。
- ② キャップ(口栓)は軽く締めてください。強く締め過ぎると次のご使用時に外れない場合があります。
- ③ 直射日光や風の当たる所に放置しないでください。材質の劣化によるヒビ割れが発生する場合があります。



※説明書をよく読んでお使いください。万一誤った使用によって事故等が発生したときは責任を負えません。



SG工場登録番号29-003

マルカ株式会社

〒661-0976 尼崎市潮江5-7-10

TEL. (06) 6423-3971

<http://www.maruka-yutanpo.jp/>

湯たんぽ購入日 年 月 日

パッキン交換日 年 月 日

安全にご利用頂く為パッキン交換は年1回が目安
該当日を記載してください。